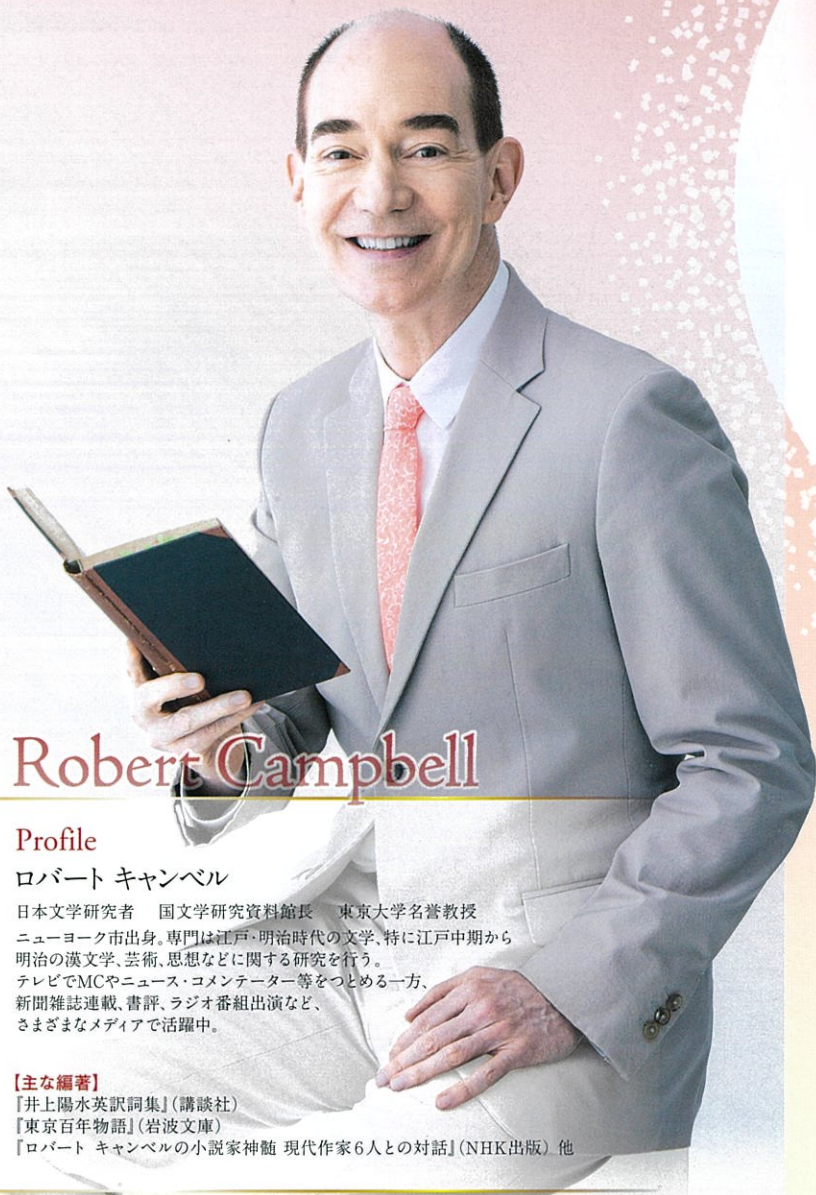


「青い花」の長い散歩

―大正期の谷崎文学と「都市」について―

谷崎潤一郎の生誕を記念し、毎年七月二四日に開催する「残月祭」。
遺族の一人である渡辺千萬子さんの呼びかけで、一九八六年より始まりました。
今年も、日本文学研究者で、国文学研究資料館の館長であるロバート キャンベルさんをお迎えし、
谷崎文学との出会いや作品の魅力、日本の文化について語って頂きます。



Robert Campbell

Profile

ロバート キャンベル

日本文学研究者 国文学研究資料館長 東京大学名誉教授
ニューヨーク市出身。専門は江戸・明治時代の文学。特に江戸中期から
明治の漢文学、芸術、思想などに関する研究を行う。
テレビでMCやニュース・コメンテーター等をつとめる一方、
新聞雑誌連載、書評、ラジオ番組出演など、
さまざまなメディアで活躍中。

【主な編著】

- 『井上陽水英訳詞集』（講談社）
- 『東京百年物語』（岩波文庫）
- 『ロバート キャンベルの小説家神髄 現代作家6人との対話』（NHK出版）他

令和元年 7月24日(水) 14:00~15:30

〈開場13:00〉

芦屋ルナ・ホール

● 定員 / 600名

● 入場料 / 3,000円〈前売券2,500円〉

● 前売り券販売場所

- 谷崎潤一郎記念館 〈阪神芦屋駅南東徒歩15分、月曜休館〉
- 大利昭文堂 〈阪急芦屋川駅南、日曜定休〉
- グリル業平 〈芦屋市民センター2階、火曜定休〉

※または谷崎館に電話、ファクスまたはメールで ①〒住所 ②氏名(ふりがな) ③電話番号(ファクスの方はファクス番号も)
④参加人数をお知らせください。振込方法をお知らせし、入金を確認した後に前売券をお送りします。

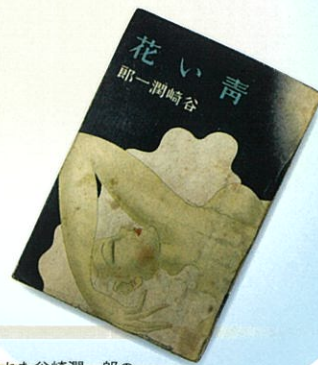
● 申し込み・お問合せ

芦屋市谷崎潤一郎記念館

Tanizaki Junichiro Memorial Museum of Literature Ashiya

〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町12番15号 TEL.0797(23)5852 FAX.0797(38)3244
E-mail:ashiya-tanizakikan@shopro.co.jp ホームページ: <http://www.tanizakikan.com>

● 主催 / 芦屋市谷崎潤一郎記念館 ● 後援 / 芦屋市 芦屋市教育委員会 読売新聞社 中央公論新社
参加者の方の個人情報は当館を運営する小学館集英社プロダクション共同体が厳重に管理し適正に取り扱います。



青い花

大正11(1922)年に発表された谷崎潤一郎の
短編小説のひとつで、のちの名作『痴人の愛』を彷彿とさせる作品。
〈表紙画 東郷青児〉 ©Sompō Museum of Art, 19003



- 阪急「芦屋川」駅下車、南へ徒歩約7分
- JR「芦屋」駅下車、西へ徒歩約6分
- 阪神「芦屋」駅下車、北へ徒歩約7分
- 阪神バス神戸線「芦屋川」停下車、徒歩約1分